

釣れ釣れなるままに

2005年度思い出の釣行記 PART. 1

# ワカサギ釣り オアシスパークにて 鹿島釣狂



西豊沼の田下氏が駐車場や遊水池までの通路を整備してくれ、その恩恵にあずかる。

☆釣行日 平成17年12月24日(土) 13:00~16:00  
☆入釣場所 オアシスパーク遊水池 田下氏先

☆天 候 晴れ時々雪  
☆エ サ 紅サシ  
☆釣 果 ワカサギ 243匹(5cm、3cm混ざる)

12月23日(金) 天皇誕生日

冬の風物詩ワカサギ釣りの状況を確認するためにオアシスパークに向かった。遊水池への通路に当たる管理事務所前の坂道が工事中のために立ち入り禁止となっていたが、遊水池南側でワカサギ釣り用のテントが2つ見える。早速、そちらに向かうと、農家横の道路に2台の車が駐車しており、丁度、釣り人が上がってきたところであった。話し掛けると新十津川町立花月小学校の岩松校長である。地元の人に断りもなく失礼したということだが、朝から今(昼)までやって300匹程度の釣果だと獲物を差し出す。例年のようにここに来ているが今年はなかなか良いスタートを切ったようである。もう一つのテントの持ち主は滝川市立第2小学校の岡田校長だという。

釣り場までの距離がありそうなので、岡田氏には挨拶せずにテント購入のためにホームマックに向かう。いくつか商品が並べられていたが、携行に便利な小さなサイズ(140cm×140cm×145cm)のものを選んだ。ついでに手を温めるための携帯ガスコンロと荷運び用ソリも購入した。居間でテントを広げてみるとなかなかの具合である。しかし、収納の仕方ですぐ壊れてしまった。

12月24日(土) 13:00~16:00

風もなく天気がよさそうなので釣りに行く。昨日に引き続き岡田校長が先に入釣していた。彼の装備は大変なものである。私が購入したものより一回り大きなテント(210cm×210cm×155cm)の中を覗くと、ポット式石油ストーブ、風呂場用スノコの上に耐熱シート、自立式ワカサギハリ外し、スコップ、イサダ付け器等々持ち込んでいる。

遅まきながら私も隣に釣り場を設定してテントを設営する。テントにはいると温かくて汗が噴き出す。間断なくアタリが続き、4時過ぎに撤収した。

テントを設置している時とワカサギ釣りに夢中になっている時に、突然、ズンと氷が下がった。氷は10cm以上もあり割れる心配はないが、気持ちが悪い。

テントの天井部分は換気口が広く開いているので、風通しが良く日が陰るとすぐに冷え込んでしまう。テントへの出入り口の裾にもファスナーがついていないためにすきま風が入る。3時過ぎには雪模様になってきて氷穴の表面が凍り始めたので手元コンロを点けてみた。手をかざすとほのかな湯気が上がった。テント内を温めるほどの力はないが、手や氷穴のしばれを防ぐには十分である。

☆釣行日 平成18年1月6日(日) 12:00~16:00

☆入釣場所 オアシスパーク遊水池 田下氏先

☆天候 晴れ時々雪

☆エサ 紅サシ

☆釣果 ワカサギ 455匹(5cm、3cm混ざる)

前日、六稜会新年総会があり、ワカサギ釣りが話題となった。

前回は氷の上に雪が積もっておらず直接氷に穴を開けたが、今回は軽い雪が10cmほど降り積もっている。積もった雪と氷の間には溶けた雪がシャーベット状になっている。足で雪を退けてからテントを設置し、テントの風よけのための裾にそのシャーベット状の雪を載せた。

入釣時から釣れ続き、上記の釣果となった。

次の日、腰から背中にかけて痛んだ。窮屈な中で同じ姿勢をとったからだろう。

穴を覗くとワカサギの群れが見える。一番上のハリをみながらアタリに合わせてと効率がよいような気がする。

☆釣行日 平成18年1月22日(日) 10:00~16:00

☆入釣場所 オアシスパーク遊水池 田下氏先

☆天候 快晴

☆エサ 紅サシ ラビット

☆釣果 ワカサギ 約200匹(5cm、3cm混ざる)

午前中に豊栄町内会の廃品回収に参加した後、出かける。テントが10張り程に増えていた。本日はタップに2ハイほどを目標にしていたが、あまりアタリがない。途中、サシの購入と昼飯兼休憩として自宅に戻る。4時近くになって少し上向いたか？